

岡山県

せいきょう連 ニュース

岡山県生活協同組合連合会 TEL : 086-221-4301 ホームページ <http://kenren.jccu.coop/okayama>

6月24日 第50回岡山県生協連通常総会が開催

総会では、来賓に岡山県、日本生協連、県労福協のご臨席をいただき、石井県知事のメッセージをはじめとして、励ましの言葉をいただきました。また、県議会議長、政党、県内の協同組合や全国の生協などからは祝電・メッセージを頂戴しました。議案は、1~4号議案まで、賛成多数で可決・承認されました。4号議案の役員の選任では理事13名、監事3名が選任され就任しました。最後に総会決議を採択して09年度の活動がスタートしました。総会後に開かれた第一回理事会で会長理事に安場靖、副会長理事に三橋幸夫、中原豊、清瀬民夫を互選しました。

ご臨席いただいた来賓のみなさま



↑岡山県生活環境部県民生活課
課長 豊田 ひとみさん



↑日生協中四国地連
事務局長 人見 昭生さん



↑岡山県労福協
事務局長 西田 和久さん

公私ともご多忙な中をご臨席いただきましたご来賓のみなさま、祝電・メッセージ等をお寄せいただきました多くの方々にこころよりお礼を申し上げます。



ごあいさつ

岡山県生活協同組合連合会
会長理事 安場 靖

岡山県生協連は、今年9月26日に創立50周年を迎えます。第50回通常総会では、懸賞作文の募集や記念誌の発行、来年の3月5日に記念講演会・式典を行うことなどを決めました。

設立趣意書によれば、県生協連は、「県下生協の連絡・指導・協議機関」であった「岡山県生活協同組合協議会」を前身として、日本生協連の指導のもとに結成されたと記されています。

創立以来の50年は、高度成長による「豊かさと繁栄」の一方で、環境汚染・公害など、人々の暮らしと健康にさまざまな「負の遺産」を残した時代でもありました。

県内の生協は、日本生協連とともに歩み、購買・医療・共済などの事業を通して、また、産直・食の安全・環境・福祉たすけあい・子育て・平和などの取り組みをすすめるなかで、地域の人々とのつながりをもって、行政や議会、諸団体などの理解と協力を糧に成長してきたといえるでしょう。

昨年、生協法が抜本改正され、生協のガバナンスの確立に向けて一歩を踏み出しました。今、行過ぎた市場主義経済のあり方を疑問視し、協同組合の理念や基本的価値を再認識する声があります。また、人類と共に存し得ない核兵器を地球上からなくし、日本国憲法をくらしに生かそうとする声、公正・公平・健全な経済社会のもとで生活者の暮らしと命が守られる社会を求めようとする声も大きくなっているようです。そして、この声は、「一人は万人のために 万人は一人のために、平和とより良き生活のために」を創立精神としている日本の生協に対する「期待の声」としても伝播しているようです。

今秋の「消費者庁」設置が、消費者が安心してくらしていくために機能し、地方消費者行政の充実をはたせるかどうかについても、生協・消費者団体に期待が高まっています。

09年度は、県労済生協創立50周年、生協おかやまコープ再建35周年もあります。それぞれの生協の年輪に刻まれた「成果物」が明日の生協運動に反映することを希望すると同時に、今後とも岡山県生協連が生協組合員・県民の生活文化の発信と交流の舞台として充実していくために、県内生協連帯の力を寄せ合っていきたいと思います。

2009 4月以降の主な取り組み

●岡山県消費者活動功労者表彰に顧問の吉永紀明氏

5月29日（金）第4回岡山県消費者被害撲滅県民大会（岡山県主催）にて、岡山県生活協同組合連合会顧問の吉永紀明氏が表彰されました。これは、消費者活動や消費者相談といった分野で活躍されている多くの方々や団体の業績に報い、後に続く者の今後の励みとなるよう、消費者活動に対して顕著な功績があった方々に対する知事表彰です。



吉永紀明さん

●消費者月間記念講演会【6月6日 13:30～15:25】

6月6日（土）、岡山国際交流センターを会場に「消費者月間記念講演会」が開催されました。この講演会は、消費者月間を記念して、毎年開催されている学習講演会で、今回も、岡山県消費者団体連絡協議会が主催し、消費者ネットおかやまの共催で行われたものです。

今回のテーマ 「消費者のくらしを考える！」



岡山県消費生活センター 佐藤所長

県消団連代表幹事で青年法律家協会弁護士の近藤幸夫さんが開会挨拶をされました。

続いて2本の講演がありました。

講演1 「県内の最近の被害・相談の事例の特徴について」岡山県消費生活センター所長佐藤秀樹さんから、平成20年度の相談件数とその内容について、全体相談件数では前年に比べると約15%減少しているものの、依然高齢者どころでは商品に関する架空請求が多く、相談件数にも変わりはないことが報告されました。

講演2は「今日の貧困問題と消費者のくらしを考える」と題して、弁護士の宇都宮健児さん（市民グループ・反貧困ネットワーク代表）からご講演をいただきました。



職や住まいをなくした労働者に生活相談窓口や食事、宿泊場所を提供する東京・日比谷公園の「年越し派遣村」の名誉村長としてかかわりを持たれ、思いやりや支えあいが今の日本社会では失われていること。

困った時に頼る友人・家族がないことが現在の貧困の原因であることなど、人と人との繋がりの重要性を述べられました。

また、サラ金問題の草分け的弁護士として多重債務問題に取り組まれ、国内における貧困拡大の原因是、脆弱な社会保障制度と働く貧困層、非正規雇用の拡大にあると指摘。

貧困を解決するために、消費者運動、労働組合運動、社会保障運動の垣根を越えた連携が求められている、と訴えられました。

消費者団体・生協など11団体、司法関係者など80名の参加者がお二人の講師のお話しに聞き入りました。

感想より

- ・県内の身近な消費者被害のことがよくわかり、あらためて、繰り返し「被害」について勉強する必要を感じた。情報の共有化が大事。
- ・講師の生き方や人のおもい、るべき社会の姿にそって活動してこられたことが「反貧困ネットワーク」という何よりのセーフティネットを生み出されたのだと思わ。『女性はずっとワーキングママ…』の鋭い指摘だと思う。

●特定非営利活動法人 消費者ネットおかやま通常総会【6月6日15：30～16：55】

6月6日「特定非営利活動法人 消費者ネットおかやま第2回通常総会」が開催されました。

消費者ネットおかやま



KC's 西島事務局長

通常総会の開催前に、消費者支援機構関西（KC's）の西島事務局長より、KC'sの組織・事業の概要についてお話をいただきました。活動事例として、英会話教室の不当な「勧誘行為」の差し止め請求の成果概要が報告され、適格消費者団体として情報共有化の大切さと、未然防止に向けた消費者への情報提供の重要性を学びました。

通常総会では、出席者票数96票（うち実出席45、書面出席27、委任出席24）のもと、以下の議事提案があり、いずれも全会一致により可決されました。

- (1) 2008年度事業報告承認の件
- (2) 2008年度決算承認の件 監査報告
- (3) 2009年度事業計画並びに収支決算
- (4) 役員の選任の件
- (5) 議案決議効力発生に関する件



●第28回岡山県民平和のつどいが開催【7月4日（土）オルガホール】

今年の県民平和のつどいは、『Peace, Peace, Peace！核兵器のない世界を！夏の雲は忘れない』をテーマに開催されました。

岡山大学うたう会「みみんこ」による歌と踊りでオープニング。県婦人協議会 水野三重子会長の開会あいさつ、被爆者会のあいさつ、子ども平和大使（おかやまコープ倉敷エリア）の子どもたちの「平和の誓い」とつづき、ゲストの日色ともゑさんの「おはなしと朗読」が行われました。



司会の岡本さん（おかやまコープ）と白方さん（みみんこ）



オープニング「みみんこ」



水野三重子会長



岡山市被爆者会のみなさん



倉敷エリア子ども平和大使の「子ども平和の誓い」



岡山合唱団ほかの皆さん



日色ともゑさん



会場のみなさん

日色ともゑさんから、核のない平和な世界をつくるために続けている朗読劇の紹介がありました。また、ご自身の戦争体験も交えてお話しいただきました。

会場では350名の方々が熱心に聞き入り、あらためて平和の大切さを考えさせられました。

エンディングは、合唱団の皆さんとともに、日色さん、みみんこの若者たち、子ども平和大使、会場の皆さんとともに平和なふるさといつまでも…との願いを込めて「故郷」を合唱しました。

県生協連

第50回 通常総会の報告

山内 幸子理事の司会で始まり、本総会の成立が宣言された後、岡山大学生協の西山剛さん、津山医療生協の藤本一予さんの両代議員を議長に選出しました。



山内幸子さん



藤本一予さんと西山剛さん

安場 靖会長理事の挨拶の後、ご臨席いただいた3人の来賓よりご祝辞をいただきました。

次に、永年勤続表彰49名の職員が紹介され、代表して小野達也さん（県労済生協）に表彰状と記念品が贈られました。

このあと、1～4号議案の提案及び監査報告がされ、8生協から8人の代議員の発言があり、採決の結果、すべての議案が賛成多数で可決、承認されました。

総会は、役員の選任を行い、理事13名、監事3名が選任され就任しました。その後、総会決議を採択して、中原 豊福会長理事より閉会の挨拶があり滞りなく終了しました。



小野達也さん

採択の模様

～会場発言から～



三井造船生協 佐藤隆則さん

第3のデイサービス施設の開設と第2葬祭ホールの開設予定について



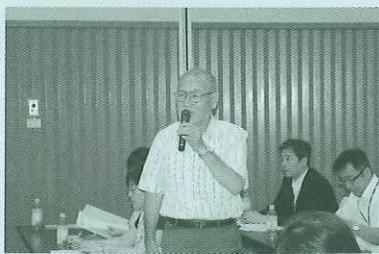
岡山大生協 立川貴子さん
東福利施設オープンについて



津山医療生協 宰務美恵さん
班活動と元気な地域づくり



グリーンコープおかやま 播磨照子さん
安心・安全な食べものを求めて
～顔の見える関係づくり～



倉敷医療生協 多田喜一さん
「ほっとスペース25」の
とりくみについて



おかやまコープ 宮本紀子さん
「地産地消」モデル・生協
牛乳の取り組みについて



県労済生協 松本融さん
創立50周年事業と生活保障
設計運動



岡山医療生協 内田満里さん
健康づくり学会と認知症サポーター
養成講座の取り組み

総会決議案を読み上げる



岡山医療生協の川崎順子さん